

看護の原点と未来を見据えた看護実践への視座

日時 2019年9月14日(土) 時間 13時30分～16時30分(12時30分開場)

会場 山梨県立大学看護学部池田キャンパス 講堂

2010年に山梨県立大学看護実践開発研究センターが開設し、今年で10年がたちました。センターの開設から、現在までに約7,150名の看護職者の方が、センターで開催する研修や講座を利用しております。2011年には認定看護師教育課程が開講し、当センターを修了した緩和ケア・認知症看護認定看護師は、全国で250名、そのうち山梨県内では約100名が看護の現場で活躍しています。さらに、山梨県立大学大学院看護学研究科では専門看護師教育課程を持ち、当研究科を修了した31名の専門看護師は県内外で活躍しています。2020年、特定行為研修を含む認定看護師教育課程やAPN、NPなど新しい資格認定が始まろうとしています。

今回、岡谷恵子先生をお迎えし、看護師のキャリア形成についてご講演いただきます。また、山梨県内でご活躍する4名のシンポジストをお迎えし、それぞれの立場でご発言いただき、今後の認定看護師の在り方、看護実践への視座や方向性を参加者の皆様と共に考えたいと思います。多くの看護職者の皆さまのご参加をお待ちしております。

特別講演 13時30分～15時00分 座長 名取初美 山梨県立大学看護学部長

看護師のキャリア形成 -2040年に向けた展望-

講師 岡谷恵子先生 一般社団法人日本看護系大学協議会 常任理事

シンポジウム 15時10分～16時30分 座長 佐藤悦子 山梨県立大学大学院看護学研究科長
山田光子 山梨県立大学看護実践開発研究センター長

認定看護師は看護の質向上にどう貢献するか？

シンポジスト
古屋 玉枝氏 公益社団法人山梨県看護協会 看護協会長
望月まゆみ氏 山梨県福祉保健部 医務課 看護指導監
飯野みゆき氏 地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 副院長・看護局長
渡邊 優氏 国民健康保険 富士吉田市立病院 緩和ケア認定看護師

参加申し込み

会場準備のため、事前に参加の申し込みをお願いいたします。

右記のQRコードよりアクセスの上、お申し込みください。当日の参加も可能です。

お問い合わせ

山梨県立大学看護実践開発研究センター

TEL :055-269-7235 / E-Mail :njissen@yamanashi-ken.ac.jp

お申し込みは9月10日までに
ご協力をお願いいたします。

お申し込みはこちらから

